

平成 30 年 6 月 22 日

報道関係各位

銚子信用金庫

平成 29 年度決算概要の公表について

銚子信用金庫（銚子市双葉町 5 番地の 5、理事長：松岡明夫）は、平成 29 年度決算（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）の概要を下記のとおり公表いたします。

記

1. 預金積金・貸出金の状況

単位：百万円

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	増 減
預金積金	485,986	489,803	3,817
貸出金	138,787	139,067	280

預金積金残高は、夏季・冬季の定期預金キャンペーンの実施など積極的な募集活動を展開したほか、安定した年金振込などにより、前期比 3,817 百万円（0.78%）増加の 489,803 百万円となりました。

貸出金残高は、事業者のお客さまにはライフステージに応じた資金の需要喚起による融資を推進し、個人のお客さまには金利割引制度を利用した住宅ローン・各種個人ローンについても事業者パートナー制度等による特別金利でのご提供を行った結果、前期比 280 百万円（0.20%）増加の 139,067 百万円となりました。

2. 損益の状況

単位：百万円

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	増 減
経常利益	1,330	653	△677
当期純利益	1,178	631	△546

経常利益は、貸出金利息や有価証券利息配当金など資金運用収益が減少した結果、前期比 677 百万円（50.90%）減少の 653 百万円となり、当期純利益は、同 546 百万円（46.43%）減少の 631 百万円となりました。

3. 不良債権（金融再生法上の開示債権）の状況

単位：百万円

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	増 減
不良債権残高	9,084	8,526	△558
不良債権比率	6.51%	6.10%	△0.41%

不良債権残高は、毎期年度当初に策定する処理計画に基づいて処理を進めたほか、事業再生等の支援を実施したことにより、前期比 558 百万円減少の 8,526 百万円となりました。

不良債権比率は、不良債権額の減少により同 0.41 ポイント低下の 6.10%となりました。

4. 自己資本比率

	平成 29 年 3 月末	平成 30 年 3 月末	増 減
自己資本比率	12.69%	12.35%	△0.34%

自己資本額は、前期比 304 百万円増加したものの、分母となるリスクアセット等が増加したことから、自己資本比率は前期比 0.34 ポイント低下の 12.35%となりました。

以 上

本プレスリリースおよび資料についてのお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 総合企画部（担当：芦崎）

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5 番地の 5

tel：0479-25-2115 fax：0479-22-9909 e-mail：keiki@choshi-shinkin.co.jp

ちよししんさん

<http://www.choshi-shinkin.co.jp>